

えがお たくさん じぶんたちで まちづくりを目指した

地域福祉活動計画

江能4町は、平成16年11月の合併により江田島市となりましたが、行政機関や各種制度の変化、過疎化や少子高齢化の進行、近隣同士の繋がり希薄化など、地域社会の変容は顕著に現れています。また、高齢者の介護問題や育児中の親の孤立、ひきこもりの増加などの問題が浮き彫りになってきました。

今、福祉は「地域の時代」と言われるようになり、多様化したニーズは住民一人ひとりが主体となった地域福祉活動（近隣住民による助け合い）によって解決することが求められています。

そこで、改めて江田島市での近隣互助活動のあり方を見直し、地域の特性を活かしながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、住民参加や民間の協働による福祉のまちづくりに向けて、江田島市社会福祉協議会では地域福祉活動計画を策定しました。

私たちのすんでいる江田島市



1

最近色々悩みごとがあるみたいですが



2

ここで何か出来ることをちょっと考えて



3

一緒に頑張ってみませんか？



4

公助の考えだけでは、行政に頼りっきりになり、臨機応変に対応できない…
かと言って自助や共助だけでも、住民だけで出来ることには限界がある…

江田島市社協では、**公助・共助・自助**の考えを 基本目標の3本柱にし、バランスのよい推進に努めます

江田島市社協では、
背伸びすることなく
出来ることを考えて
みました。

「**えがお
たくさん
じぶんたちで
まちづくり**」

の実現を目指して、
3つの基本目標を掲げ、
地域福祉の推進に
努めます



**基本目標
1**
安心して暮らす
ためのお手伝い
キーワードは
「**公助**」

**基本目標
2**
地域みんなで
助け合い
キーワードは
「**共助**」

**基本目標
3**
住民みんなで
まちづくり
キーワードは
「**自助**」

公助とは… 公的な福祉サービス等、主に
行政でなければできないこと

江田島市社協では、施策に沿った
福祉サービス等の向上に努めます

共助とは… 隣近所や知人とお互い助け合ったり、
福祉活動に参加して地域で助け合うこと

共助は、住民同士による支えあい「互助」が発展して
確立されていくことから、お互いの人間関係が親密に
なれることが大切です

自助とは… 地域に住む一人ひとりが
努力していくこと

自助と共助による地域福祉を、地域住民の
力で推進するシステム作りを目指します

民間財源

社協会費、寄付金、
共同募金配分金



公的財源

行政からの
補助金等

地域福祉推進に必要な財源

各種サービス事業

えがおえたじま
応援センター

ふれあい・いきいき
サロン

しおかぜネット

地区社協の組織化

地域まるごと
福祉教育の推進

災害に負けない
まちづくり

安心して暮らすための お手伝い

施策に基づく福祉や介護サービスを展開し、自立した生活のためのお手伝いをします。



介護サービス事業

デイサービス・ホームヘルプサービス・居宅介護支援・福祉用具レンタル等の各種介護サービスの提供に努めます。

総合相談事業

心配ごと相談事業や各種支援センター事業などによって、日常生活上の問題解決に取り組みます。

権利擁護事業

判断能力が不十分な人、又は低下した人が、地域で安心して生活できるように、福祉サービス利用援助事業かけはし・法人成年後見制度を実施します。

障がい者支援事業

障がいをもった人が安心して生活が送れるように、各種制度に基づいた総合的な支援や相談援助を行います。

地域みんなで

助け合い

地域住民同士がお互いに助けたり、助けてもらったりする「近隣互助活動」を推進します。



えがおえたじま応援センター

市内の各種ボランティア団体や民間団体などと連携しながら、ボランティア活動を推進します。

ふれあい・いきいきサロン

言葉を交わし、お互いが気にかけてあえる地域づくりのために、住民手作りの集う場を市内全域に拡充するよう努めます。

しおかぜネット

ちょっとした困りごとを、しおかぜさん（登録ボランティア）に手伝ってもらいながら、助け合いの縁づくりを推進します。

住民みんなで

まちづくり

住民参画により、小地域ならではの活動プログラム、世代を超えた学びの機会や実践の場面を展開します。

地区社協の組織化

住民自身が自分達の生活する地域の福祉課題をキャッチし、解決にむけて活動するための組織の推進に努めます。

地域まるごと福祉教育推進事業

地域の大人達が子供を育て、その中で大人達も育まれながら、地域全体で助け合うまちづくりを展開します。

災害に負けないまちづくり

災害発生時、高齢者や障がい者などの災害弱者を支えあうネットワークづくりや即応できる体制づくりを推進します。



江田島市社会福祉協議会ではモニターを募集しています



地域福祉活動計画は平成19年度から平成23年度までの5年間とし、2年が経過した平成21年度初めに推進状況の見直しを行います。また、地域の実情に応じて随時見直しを行います。見直し方法として、高齢者、障がい者、児童など幅広い分野からモニターを募集して、アンケート等から住民の意見を取り入れていきます。また、モニターによる計画評価委員会（仮称）を平成19年度に設置して、計画の進捗状況を確認します。



社会福祉法人

江田島市社会福祉協議会

【本 所】能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

☎40-2501

【江田島支所】江田島町中央1-3-21（江田島老人福祉センター内）

☎42-1287

【沖美支所】沖美町美能833-5（沖美ふれあいセンター内）

☎47-1000

【大柿支所】大柿町大原1068-6（大柿老人福祉センター内）

☎57-6800

地域福祉活動計画は、広島県社会福祉協議会「ふれあい基金事業」の助成を受けて策定しました。